

城福 健陽

元京都府副知事

運輸総合研究所特任研究員



<略歴>

1988年3月京都大学経済学部卒業。運輸省入省以降、JNTO(ニューヨーク事務所)次長、経済産業省商務情報政策局参事官(観光・集客サービス)、国土交通省総合政策局交通支援課長、航空局参事官(近畿圏・中部圏空港担当)、総合政策局公共交通政策部長、海事局次長、運輸安全委員会事務局長等。2015年～2018年京都府副知事。2023年5月より現職。

【専門分野】

地域交通政策(需給調整規制廃止から地域公共交通活性化・再生法、地域最適な地域交通展開、協働・連携による地域交通展開と独禁法、補助制度、日本版MaaS)鉄道(地域・都市鉄道)航空(関空・伊丹コンセッションと神戸空港との3空港一体運用)観光(ラグジュアリー・トラベル・マーケット、地域連携DMO、地域・地域資源ブランディング)サービス産業(JCSI(日本版顧客満足度指数)、ディスプレイ産業、展示会産業)